



平成29年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月1日

上場会社名 東北化学薬品株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7446 URL <http://www.t-kagaku.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 工藤 幸弘
 問合せ先責任者 (役職名) 管理グループ経理部長 (氏名) 小寺 伸哉 (TEL) 0172-33-8131
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年9月期第1四半期の連結業績(平成28年10月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第1四半期	7,626	0.7	23	△32.8	34	△21.2	9	△26.5
28年9月期第1四半期	7,571	6.5	34	△21.8	43	△19.7	12	△45.8

(注) 包括利益 29年9月期第1四半期 88百万円(△11.9%) 28年9月期第1四半期 100百万円(21.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年9月期第1四半期	1.92	—
28年9月期第1四半期	2.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年9月期第1四半期	14,747	4,794	32.4	1,020.53
28年9月期	13,234	4,775	36.0	1,016.48

(参考) 自己資本 29年9月期第1四半期 4,784百万円 28年9月期 4,765百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年9月期	—	0.00	—	15.00	15.00
29年9月期	—	—	—	—	—
29年9月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年9月期の連結業績予想(平成28年10月1日～平成29年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,500	6.5	140	14.8	155	14.3	100	36.3	21.33
通期	31,500	4.7	315	59.2	345	48.3	220	75.5	46.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年9月期1Q	4,800,000株	28年9月期	4,800,000株
29年9月期1Q	112,027株	28年9月期	112,027株
29年9月期1Q	4,687,973株	28年9月期1Q	4,697,973株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	5
4. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費は横ばいで推移したものの政府による経済政策や日本銀行による金融緩和策などにより設備投資、雇用情勢は改善がみられ、穏やかな回復基調となりました。一方、英国のEU離脱問題、中国経済の減速リスク及び米国大統領選挙後の急激な円安相場などにより、依然として先行き不透明な状況が続いておりました。

このような経済状況の中で、当社グループはビジネス環境の変化に対応するため体質を強化し、積極的な営業活動をしてまいりました。

この結果、前年同四半期と比べ、売上高は、76億26百万円と54百万円(0.7%)の増収となりましたが、営業利益は、23百万円と11百万円(△32.8%)の減益、経常利益は、34百万円と9百万円(△21.2%)の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、9百万円と3百万円(△26.5%)の減益となりました。

各セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

(化学工業薬品)

化学工業薬品は、主力であります電子部品産業が中国経済停滞の影響を受け、ジェネリック医薬品製造業も一服感が見えはじめ、前年同四半期を下回りました。また、同関連機器は、大学への大型案件等があり前年同四半期を上回りました。この結果、売上高は、全体で37億15百万円と3億1百万円(8.8%)の増収、セグメント利益(売上総利益)は、2億96百万円と4百万円(1.6%)の増益となりました。

(臨床検査試薬)

臨床検査試薬は、前年同四半期に検体検査項目のスポット採用があったため前年同四半期を下回りました。また、同関連機器は、前年同四半期に大型案件があったため前年同四半期を下回りました。この結果、売上高は、全体で30億45百万円と2億79百万円(△8.4%)の減収、セグメント利益(売上総利益)は、2億65百万円と24百万円(△8.6%)の減益となりました。

(食品)

食品は、円安による原料等の高騰や原料不足による製造量減少などありましたが、前年同四半期を上回りました。この結果、売上高は、8億34百万円と25百万円(3.2%)の増収、セグメント利益(売上総利益)は、70百万円と3百万円(4.6%)の増益となりました。

(その他)

その他は、栽培面積の減少や農薬使用回数の削減など厳しい状況が続いておりますが、りんご栽培農薬の増加などにより、前年同四半期を上回りました。この結果、売上高は、31百万円と6百万円(26.2%)の増収、セグメント利益(売上総利益)は、8百万円と2百万円(50.0%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、15億12百万円増加し、147億47百万円となりました。また、負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、14億94百万円増加し、99億53百万円、純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、18百万円増加し、47億94百万円となりました。主な内容は以下のとおりであります。

(資産)

資産の増加の主な要因は、現金及び預金が11億56百万円、商品が1億28百万円及び投資有価証券が1億9百万円増加したことによるものであります。

(負債)

負債の増加の主な要因は、支払手形及び買掛金が14億3百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産の増加の主な要因は、利益剰余金が61百万円減少したものの、その他投資有価証券評価差額金が78百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後のわが国経済につきましては、景気の回復は不透明であり、当社を取り巻く事業環境は依然として厳しいものと予想されます。第1四半期までの業績動向を踏まえ、平成28年11月14日に公表した平成29年9月期の第2四半期累計期間及び通期予想につきましては、計画どおり推移しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	396,933	1,553,012
受取手形及び売掛金	7,121,914	7,197,341
電子記録債権	61,323	98,936
商品	824,861	953,449
繰延税金資産	52,137	36,464
その他	259,851	247,812
貸倒引当金	△981	△945
流動資産合計	8,716,039	10,086,071
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	394,532	388,147
土地	1,569,373	1,569,373
リース資産(純額)	153,405	153,410
その他(純額)	290,538	296,263
有形固定資産合計	2,407,850	2,407,195
無形固定資産		
のれん	32,448	24,336
その他	15,908	15,566
無形固定資産合計	48,356	39,902
投資その他の資産		
投資有価証券	1,125,334	1,234,497
リース投資資産	128,148	163,000
その他	846,966	855,226
貸倒引当金	△38,462	△38,713
投資その他の資産合計	2,061,986	2,214,011
固定資産合計	4,518,193	4,661,109
資産合計	13,234,233	14,747,181

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,630,880	8,034,419
電子記録債務	163,564	200,102
短期借入金	425,000	410,000
1年内返済予定の長期借入金	68,760	68,760
リース債務	104,208	97,193
未払法人税等	20,011	14,220
賞与引当金	60,050	14,100
その他	136,307	209,189
流動負債合計	7,608,782	9,047,985
固定負債		
長期借入金	120,900	103,710
リース債務	245,949	279,726
繰延税金負債	163,679	197,351
退職給付に係る負債	103,468	102,979
役員退職慰労引当金	174,233	176,782
その他	41,456	44,503
固定負債合計	849,687	905,053
負債合計	8,458,470	9,953,039
純資産の部		
株主資本		
資本金	820,400	820,400
資本剰余金	881,100	881,100
利益剰余金	2,731,856	2,670,556
自己株式	△51,753	△51,753
株主資本合計	4,381,602	4,320,303
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	410,505	489,194
退職給付に係る調整累計額	△26,891	△25,268
その他の包括利益累計額合計	383,613	463,925
非支配株主持分	10,546	9,913
純資産合計	4,775,763	4,794,142
負債純資産合計	13,234,233	14,747,181

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)
売上高	7,571,826	7,626,218
売上原価	6,916,548	6,985,283
売上総利益	655,278	640,935
販売費及び一般管理費	620,721	617,710
営業利益	34,556	23,224
営業外収益		
受取利息	457	548
受取配当金	6,646	7,730
その他	3,996	3,769
営業外収益合計	11,100	12,048
営業外費用		
支払利息	1,987	912
その他	147	87
営業外費用合計	2,135	999
経常利益	43,521	34,273
特別利益		
固定資産売却益	—	702
投資有価証券売却益	1,647	—
特別利益合計	1,647	702
特別損失		
固定資産除却損	23	—
固定資産売却損	601	—
投資事業組合運用損	227	—
特別損失合計	853	—
税金等調整前四半期純利益	44,316	34,976
法人税、住民税及び事業税	4,177	10,219
法人税等調整額	25,737	16,516
法人税等合計	29,914	26,735
四半期純利益	14,401	8,240
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	2,123	△779
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,278	9,020

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	14,401	8,240
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	87,439	78,689
退職給付に係る調整額	△1,382	1,622
その他の包括利益合計	86,056	80,311
四半期包括利益	100,458	88,552
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	98,051	89,185
非支配株主に係る四半期包括利益	2,406	△633

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成28年10月1日 至 平成28年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成28年10月1日 至 平成28年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	化学工業薬品	臨床検査試薬	食品	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,413,397	3,325,180	808,609	24,639	7,571,826	—	7,571,826
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,413,397	3,325,180	808,609	24,639	7,571,826	—	7,571,826
セグメント利益	292,177	290,452	66,986	5,661	655,278	—	655,278

(注)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成28年10月1日 至 平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	化学工業薬品	臨床検査試薬	食品	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,715,190	3,045,726	834,218	31,082	7,626,218	—	7,626,218
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,715,190	3,045,726	834,218	31,082	7,626,218	—	7,626,218
セグメント利益	296,786	265,585	70,071	8,491	640,935	—	640,935

(注)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。